



京都大学アフリカ地域研究資料センター、SATREPS「特殊土地盤上遊動災害低減に向けた植物由来の土質改良材の開発と適用モデル」プロジェクト共同主催



工学研究者、 アフリカへ行く！

“MNGDプロジェクト”の挑戦

アフリカでは、近年よりよりの、頻発のりりとりと種々に発生してきました。そのなかでも、地盤的凶作を招く「道」の存在は欠かせません。航空機や高速鉄道による高度輸送やMSなどの乗客運送が多用されるアフリカでも、ともすれば村と村をつなぐための「道」の重要性は高まってきました。今回のアフリカセンター公開講座では、この「道」に注目して2019年からエチオピアで共同調査をはじめた工学研究者たちの挑戦をとりあげます。SATREPS「特殊土地盤上遊動災害低減に向けた植物由来の土質改良材の開発と適用モデル」、通称MNGDプロジェクトの活動について紹介しながら、みなさんと一緒にアフリカの道について考えてみたいと思います。

- 第1回 2021年10月16日(土)
「アフリカに大学を造る」木村 亮
- 第2回 2021年11月27日(土)
「アフリカで地盤工学を考える」安原 英明
- 第3回 2021年12月18日(土)
「アフリカで住居と道をつくる」福林 良典
- 第4回 2022年 1月22日(土)
「アフリカの土壌を改良する」亀井 一郎
- 第5回 2022年 2月19日(土)
「在来植物でアフリカの道を造る」澤村 康生

時間 15:00～17:00(開場14:30)

会場 ・オンライン(Zoom)
・京都大学福盛財団記念館3階 大会議室

*会場とオンラインの両方で開講予定です。感染症状況によっては、オンラインのみになる場合があります。

受講料 1講座 1,000円 (5講座 4,000円)
定員 会場では受講定員は30名(希望者多数の場合は抽選)

この公開講座は、京都大学アジア・アフリカ地域研究資料科の令和3年度アジア・アフリカ地域研究推進プログラムの一部として提供しています。

***お申し込み方法**

「お名前(ふりがな)」、ご住所、Eメールアドレスなどの連絡先、受講希望講座」を記して、下記のいずれかへお送り下さい。
会場での受講を希望される場合は、その旨をお書き添えください。
無記入の場合は、オンライン受講希望として扱っていただきます。

- ① E-mail: manabifrica@gmail.com
- ② 郵便: 〒606-8501 京都市左京区吉田下河原町46
京都大学アフリカ地域研究資料センター 公開講座係
- ③ FAX: 075-753-7831

お申し込み後、5日以内にお受講受付と受講料振込のご案内を送信いたします。

会場への行き方

- 京大「南大丸太町駅」3番出口(山科駅方面)から南大丸太町駅5分。
- JR「山科線」山科駅から南大丸太町駅(205/174系線)で15分(山科口)下車。東口(南大丸太町)へ徒歩5分。
- 丸太町駅南口から南大丸太町駅(205/174系線)で15分(山科口)下車。東口(南大丸太町)へ徒歩5分。
- 南大丸太町駅(山科線)から南大丸太町駅(205/174系線)で15分(山科口)下車。東口(南大丸太町)へ徒歩5分。
- 南大丸太町駅(山科線)から南大丸太町駅(205/174系線)で15分(山科口)下車。東口(南大丸太町)へ徒歩5分。
- 南大丸太町駅(山科線)から南大丸太町駅(205/174系線)で15分(山科口)下車。東口(南大丸太町)へ徒歩5分。



お問い合わせ 京都大学アフリカ地域研究資料センター
E-mail manabifrica@gmail.com 電話)075-753-7831